

第4次国有林野事業流域管理推進アクションプログラム (千葉北部・千葉南部流域)

1 流域の特色 (国有林 8千ha、民有林 154千ha)

- ① 本流域は、利根川広域流域の中にあり、総面積515千ha、森林面積162千haで森林面積が32%と全国平均の半分以上で、開発に伴い森林面積が年々減少している。
森林の現況は、人工林率が39%で山武地域を主にスギの人工造林が進められた地域である。
- ② 産業は、東京湾岸を中心とする重化学工業、房総台地の農業、太平洋沿岸の漁業、観光産業が発達しており、林産業の占める割合は極めて低い。
- ③ この対象流域における国有林の森林に占める割合は5%と極めて低いが、保安林等が多く、水源かん養、山地災害の防止、潮害防備、保健・文化等、公益的機能の高度発揮への期待が高く、この要請に応えるための森林の管理経営が求められている。

2 流域内で優先的に取り組むべき課題

- ① 健全な森林を育成するための間伐の積極的な推進
- ② 間伐材の利用を促進するために、公共事業や治山・林道等の土木工事における利用の拡大
- ③ 林地残材、未利用材の利用の拡大
- ④ 小・中学生を対象とした間伐等森林整備に係る林業体験、森林教室、職場体験等による森林環境教育の推進
- ⑤ 親子森林教室等の実施及び地域イベントへの参加により、森林・林業の現状と大切さをPR
- ⑥ 民国連携した森林整備の推進

3 国有林野事業に対する流域内のニーズ・要望

- ① 森林・林業の活性化については、県で実施する間伐材の利用推進及び県産材の需要拡大、並びに森林吸収源対策への取り組みに対する協力
- ② 下流住民等への啓発普及については、小中学校への環境教育の充実、企業、団体等の林業体験へのフィールド提供

4 国有林野事業が率先して行う取組

- ① 計画的な木材供給の推進
 - ア) 目標
間伐材利用の推進
 - イ) 連携協力機関

千葉県木材市場、千葉県森林組合、千葉県森林整備協会等

ウ) 取組方向

- ・市場等との相互情報の交換を密にし、計画的に生産販売を行うとともに、関連事業体との連携による注文材等の拡大を図る。
- ・間伐材等の未利用材の新規需要先の情報収集を行い、未利用材等の有効利用の方策を検討する。

② 森林施業の効率化・共通化等の取組

ア) 目標

森林整備推進協定の締結

イ) 連携協力機関

県、その他

ウ) 取組方向

県南部の中心的な林業地において、県との森林整備推進協定を締結し、県と連携した木材生産及び森林整備の推進を図る。

③ 林業技術の開発・普及・啓発、林業事業体の育成

ア) 目標

緑の雇用対策へのフィールド提供及び低コスト路網の普及のための現地研修会の開催

イ) 連携協力機関

県、千葉県森林組合、千葉県森林整備協会、その他

ウ) 取組方向

- ・「緑の雇用担い手対策事業」の実施に伴う研修のためのフィールドの提供を引き続き行っていく。
- ・県と連携した、低コスト路網の普及に向けた現地研修会の開催を検討する。

④ 安全・安心への取組

ア) 目標

地域住民の協力による海岸林の整備

イ) 連携・協力機関

森林林業振興会、南房総市

ウ) 取組方向

久枝地区の海岸保安林について、地元久枝地区住民、森林林業振興会、国との三者による整備協定を締結しており、今後も継続出来るよう地元との調整を図る。

⑤ 生物多様性保全に配慮した取組の推進

ア) 森林病虫害対策の推進とヒメコマツの保全

イ) 連携・協力機関

県、市町村、ヒメコマツ保存協議会

ウ) 取組方向

- ・ 松食い虫の防除について、引き続き地元市町村との連携による防除を進める。
- ・ スギカミキリの発生地域において、「スギカミキリ防除対策検討会議」を立ち上げ、県と連携した防除対策の推進を図る。
- ・ 県の希少種でもあるヒメコマツについて、保存協議会と連携した保全活動に取り組む。

⑥ 上下流の連携強化のための下流住民等に対する情報提供、林業体験活動等

ア) 目標

- ・ 教育関係機関と連携した森林環境教育の推進
- ・ 企業によるCSRへのフィールド提供
- ・ 国有林を利用した森林林業の体験及びPR

イ) 連携・協力機関

県内中学校、ガールスカウト千葉連絡協議会、県、関係市町村、日本樹木医千葉支部、千葉県インストラクター会等

ウ) 取組方向

- ・ 地元中学校に働きかけ、赤谷森林環境保全ふれあいセンターとの連携による森林教室の継続的实施
- ・ 地元中学校の職場体験を受入れ、次世代を担う子供達に、森林・林業のPRに努める。
- ・ 県と連携し、企業によるCSR活動としての森林整備等のフィールド提供を推進する。
- ・ 千葉県インストラクター会と連携した、市民等を対象として国有林見学会を開催し、森林・林業に対する意識の向上を図る。

流域名・流域番号	千葉北部流域（４６） 千葉南部流域（４７）	担当部署	千葉森林管理事務所
計画期間	平成２２年４月１日～平成２５年３月３１日		